

## いっぱい質問をありがとう！！

さっそく質問BOXに質問をいただきました。これからも質問BOXをエレベータ横に置いているのでどしどし質問ください。先生の答えられることは答えていきたいと思えます。

ただ、残念なことが1つ。。。白紙の紙が入っていました。これを入れた人は何を考えてこの紙を入れたのでしょうか。それを先生が見たときの気持ちを考えてくれたでしょうか。みんなの質問BOXです。大事にしてほしいと先生は思っています。

## 質問BOX回答

### 1、『倍率が高くて不安』

倍率が高いことを知っているということは、目標とする学校がはっきりとしているということでしょうか？現時点で目標が決まっているのはいいことです。

昨年の倍率を見てそう感じたのかもしれませんが。確かに公立の学校は 200 人募集なら 200 人しか合格しません。昨年度の倍率が今年も当てはまるかはわかりませんが、不安になる気持ちはわかります。その不安を払うためには『勉強』がやはり大切になるのではないのでしょうか？合否の大部分は内申点と当日のテストの点で決まってしまうです。勉強としっかり向き合うことが大切になる 1 年間です。

日頃の授業が大きなエキスとなります。小テスト、定期テストも計画的に準備して取り組んでいきましょう。また、提出物など、期限を守ってきちんと出すことが大切です。テストの点数だけにとらわれずやれることをやる。これが実力UPにつながります。

目標が決まっている人は過去問を見てみてはどうでしょうか？公立には公立の特徴が、私学には、それぞれの学校ごとの特徴がテストの問題にも現れています。中には難しい問題もありますが、現時点で解ける問題もあるはず。1 度見てみましょう。

### 2、『留学ってできますか？』

留学というのは日本の高校に属しながらの留学でしょうか？それとも高校自体を外国の高校に行くということでしょうか？日本の高校に属しながら留学というのはよく行われています。期間は学校により様々です。調べてみてはどうでしょうか？

高校自体を外国の高校に行くということはできないわけではありませんが、入試のシステム自体が日本と外国では違いますので、自分で調べることが大切です。自分でしっかり調べたうえで保護者の方と実現可能かどうか話し合うことが大切です。

### 3、『受験勉強するときに 1~3 年の勉強を全部するべきか、入試でよく出る範囲を主にすべきなのか教えてほしい。』

これは難しい質問ですね。先生は数学の先生なので数学の勉強という視点で考えてみますね。結論から言うと『全部の範囲を勉強する』です。入試でよく出題される問題は『1 次関数』『連立方程式』『証明』『確率』『三平方の定理』でしょうか。この 5 分野さえ勉強すればいいのかといえばそうではありません。1 次関数の勉強をするには 1 年で学習した『比例、反比例』の知識が必要ですし、連立方程式も『方程式』が解けないと解くことはできません。結局どの分野も 1 年の内容からつながっているため全部の範囲を勉強することが近道になるのでは？と先生は考えます。勉強のポイントはわかっていることに時間をかけないことだと思います。自分がこれまでの範囲のどこでつまづいているのかを分析して、そのわからないところを減らしていくことがこれからの勉強で大切なことだと思います。

進路だよりには不定期ではありますが名言を載せています。『今の 75 期生にぴったりだなあ』や『受験生に贈りたい言葉』を載せています。ぜひ、ご覧ください。

名言4 マイケル・ジョーダン (NBAプレイヤー)

『目標を達成するには、

全力で取り組む以外に方法はない。

そこに近道はない。』